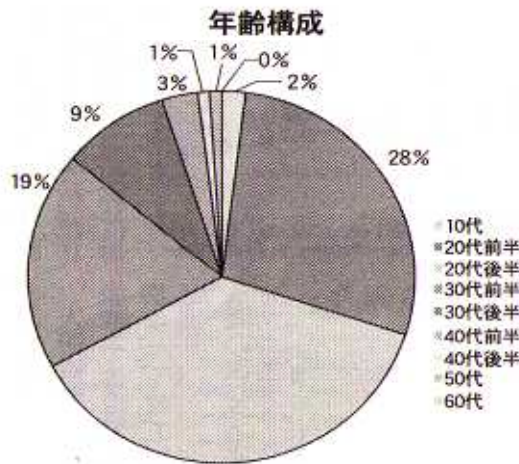


シェアハウス 入居者多様化

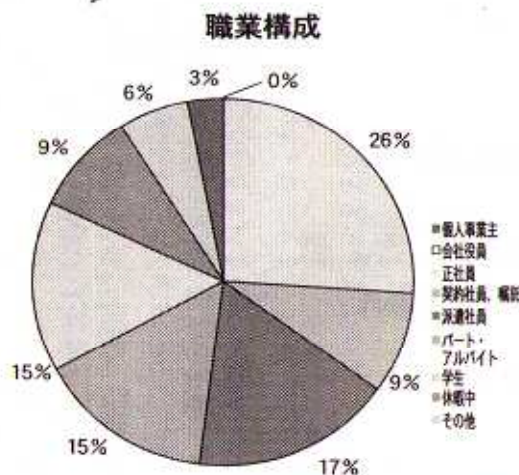
年収400万円台・30代も利用

データで 見えた

入居者が多様化している。従来通り月額5万円前後の部屋も人気だが、月額12万円の物件の需要も高くなっているという。



*ゲストハウス、ガイドブックひつじ不動産の問い合わせデータより算出
「ゲストハウス白書2008」より



*ゲストハウス、ガイドブックひつじ不動産の問い合わせデータより算出
「ゲストハウス白書2008」より

外国人と同居 留学生が中心

外国人と日本人が必ず同居し、入居者を獲得している。問い合わせは多く、日に5件〜6件あるという。ボードレス・ジャパン（東京都文京区）は、ある外資系企業と提携

「同居」をコンセプトにしたシェアハウスを運営。語学学校やインターン制度のある外資系企業と提携している。20代〜30代をターゲットとし、これから留学を

考えている学生、英語をな魅力だ。00円という家賃も大きい。2人〜4人の場合、最初に手数料+事務手数料の3万円がかかるが、駅から近く、新宿まで30分以内で、1ヶ月5万5000円〜9LDKに15人など

う。2008年から毎月1戸のペースで増やし、現在は25戸を扱う。4LDK〜5LDKに10人というのが最も多く、最小では4DKに4人。最大では、9LDKで15人などという。2人〜4人の場合、最初に手数料+事務手数料の3万円がかかるが、駅から近く、新宿まで30分以内で、1ヶ月5万5000円〜9LDKに10人という。日本の語学学校に通う人がほとんどだという。

忘れたくないと考えている人が日本人入居者では多い。外国人入居者では、日本の語学学校に通う人がほとんどだという。